

福祉の

かさまつ社協



第198号

令和4年11月1日

〒501-6063
岐阜県羽島郡笠松町長池408-1
TEL (058)387-5332
FAX (058)387-5134
E-mail : kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp
<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

赤い羽根共同募金 街頭募金活動 (関連記事7ページ)

～赤い羽根共同募金始まりました～



10月1日(土)に街頭募金を行いました(ピアゴ笠松店)



ご協力ありがとうございます(トミダヤ笠松店)

ネット募金でご協力いただける方は、

<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/homeTown?data.jisCd=21303>へ

またはこちらから



目次

- 赤い羽根共同募金街頭募金活動 1
- 情報の森 4・5
- 行事だより 2
- ないす♡はあ〜と 6
- 地域包括支援センターだよりなど 3
- 共同募金会笠松町分会からのお知らせ 7
- ボランティア情報 4
- 歳末たすけあい配分事業など 8



行事だより

すべての事業はコロナウイルス
感染防止対策のうえ実施しております



福祉出前講座

9月6日(火)13日(火)10月6日(木)7日(金)下羽栗小学校で4年生に福祉出前講座を行いました。

9月6日、13日は「福祉についてのお話」と高齢者疑似体験を行いました。実際に飲み物を飲むなどの体験を通して普段の生活との違いについて学びました。

また、10月6日、7日は車いす体験を行いました。初めに、車いすの種類や操作方法について説明を聞いた後、実際に自分で車いすを漕いだり、ペアになって車いすでの介助も行いました。

体験を通して、子ども達からは「車いすの介助をしてみると動かす時も段差をのぼる時も力があるから大変」などの感想をもらいました。



普段よりは動きづらいなあ



段差の介助は慎重に

ふくし体験教室 (第4回・第5回)

ふくし体験教室は、小学5年生から中学3年生を対象に、6月～12月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です。

福祉健康センターで、第4回・第5回の「ふくし体験教室」を開催しました。

第4回9月3日(土)は10人が参加し「見えない世界はどんな色?」「赤い羽根共同募金について学ぼう!」をテーマに、視覚障がいや点字、赤い羽根共同募金について学びました。白杖体験をした後、町内に住む視覚障がいの栗本政子さんより、普段の生活やマッサージの仕事、趣味の編み物などお話しいただきました。また、栗本さんが日頃使っている点字タイプライターや、文書を読み取り音声で教えてくれる活字文書読み上げ装置の体験もしました。参加者からは、「目が見えなくてもできることがたくさんあることを知った。」「目が見えないのはこわくて不安だと知ったので困っている人がいたら声をかけたい。」など頼もしい声が聞かれました。

第5回10月2日(日)は11人が参加し「盲導犬について学ぼう!～補助犬ってなあに?～」をテーマに、中部盲導犬協会よりオンラインで盲導犬について学び、盲導犬が訓練している姿を見たり、盲導犬ユーザーの方の感想を聞いたりしました。

ふくし体験教室では、今後も12月まで毎月いろいろなふくしについて学んでいきます。



第4回 点字タイプライターを体験



第5回 オンラインでの講演後にみんなで記念撮影

ボランティアグループKind活動報告

Kindは、ふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです。

9月10日(土)に福祉健康センターでボランティアグループKindのメンバー8人が集まり、ふくしについての勉強会として、高齢者疑似体験と車いす体験を行いました。

疑似体験セットを着けて、階段の昇降をしたり、見えにくい中でも正確に色塗りができるかななどの体験をしました。車いす体験では段差や坂での介助の方法を学びました。メンバーからは「黄色が見えなかったり、座る・立つの動作がすぐできずに大変だった。困っている人がいたら迷わず声をかけていきたい」などの感想がありました。



色塗りできるかな

ふれあいいきいきサロン

ふれあいいきいきサロンが、町内で少しずつ再開し始めています。再開しているサロンではアルコール消毒、マスク着用の徹底を行いながら参加者が交流を楽しんでいます。

8月20日(土)には、きたきたサロンが福社会館で再開しました。今年の1月にウォーキング大会を開催しましたが、8月からは従来の喫茶型スタイルで開きました。参加者に安心してきてもらうために、アルコール消毒の徹底やパーティションの活用、町内を分けて行うなどスタッフで打ち合わせを行い、開催することができ、8月20日は29人、9月17日は41人参加されました。

参加者からは「ウォーキングに参加した時、久々にみんなの顔を見ることができて嬉しかった。また、サロンに参加できて嬉しい」といった感想を聞くことができました。

本会では、今後もサロンが安心して開催できるようお手伝いをしていきます。



待ちに待ったサロン再開



2年半ぶりの喫茶型サロンです

地域包括支援センターだより

笠松町地域包括支援センター ☎388-7133 FAX 387-5134 長池408-1福祉健康センター内

認知症Jr.サポーターが誕生しました

9月23日(金)下羽栗小学校で行われた「くり勉スペシャルDAY」で、「認知症サポーター養成講座」を開催し、27人の「認知症Jr.サポーター」が誕生しました。今回の講座は、高齢者施設「グッデイすぎない」と一緒に行い、認知症の理解や対応、認知症の方が暮らす施設について学びました。講座終了後には、認知症サポーターカードやオレンジリング、認知症Jr.サポーターバッジを配布しました。さらに、地域の方により手作りされた「ロバ隊長」のオリジナルストラップも配布しました。児童たちからは、

「今日勉強したことを家族に話して、みんなで見守ってあげたい」などの感想がありました。

認知症の方とその家族が住みやすいまちを目指して今後も取り組んでいきます。



認知症の知識が増えました

ロバ隊長オリジナルストラップ誕生まで

ロバ隊長とは、認知症サポーターのマスコットキャラクターです。ロバ隊長オリジナルストラップは、手芸の得意な地域の方が「私にできることで役立つことができるなら」との思いから制作したのが始まりです。サポーターになった子どもたちに喜んでもらいたいという地域の方の思いが広がり、現在も制作は続いています。ひとつひとつ丁寧に作ったロバ隊長は、今日も子どもたちのそばで輝いています。



制作の様子



ロバ隊長と認知症Jr.サポーターバッジ

ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX 387-5134
長池408-1福祉健康センター内
8:30~17:15 (土・日・祝祭日は休み)

災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催!

9月17日(土)災害ボランティアコーディネーター養成講座(第3回)を開催し、18人が参加しました。

清流の国ぎふ防災・減災センター コーディネーター、NPO 法人 日本防災士会 岐阜県支部 支部長 岩井慶次 氏をお招きし、「過去の災害をとおして災害に強い地域づくり」をテーマにご講演いただきました。参加者からは、「大雨等により避難が困難になる前にバス等による親戚や知人宅への避難などを含め、地区防災計画※に盛り込んでいきたい」「まさか!が起る事態に恐れずにスムーズに対応できるように備えていきたい」など感想がありました。本年度は新たに15人のコーディネーターが誕生しました。

本センターでは、これからもふだんからの地域のつながりを大切に減災活動に取り組んでいきます。



「共助の大切さ」について語る岩井氏

※地区防災計画とは・・・地域の特性や想定される災害に対して、平時から地域の皆さんで災害時の避難経路や日頃からの備えなど防災について考え、話し合いながら作成する計画です。

ありがとうございます

使用済み切手などの収集活動にご協力いただき、ありがとうございます。

8月18日～10月17日(順不同・敬称略)
西垣ポンプ製造(株) リバーサイド笠松園
笠松町シルバー人材センター
匿名9件

使用済み切手の収集について

使用済み切手の収集にご協力をお願いします。ご協力いただいた使用済み切手は換金し災害ボランティアセンターの備品の購入などに役立ちます。詳しくは本センターまでご連絡ください。



切手の周囲を消印が残るよう5mm残して切り取ってください

情報の森

いろいろな情報の木が生えた、かさまつ社協事業の森へようこそ。
かさまつ町民の“エンジョイ”を応援してくれる情報をピックアップし、ご紹介します。気になる木が、きっとあるはず。新鮮な驚きや発見に出会えるトクする情報満載です。あなたも参加しませんか?

学習支援ボランティア募集

さまざまな理由から十分な学習機会が得られない家庭のお子さんの学習をサポートしていただける学習支援のボランティアを募集しています。特別な資格などは必要ありませんので、子どもたちに寄り添っていただける方お待ちしております。

- 日時 定期開催 毎月第2、4木曜日 午後3時45分～午後7時15分
場所 福祉健康センター
募集対象 ボランティア活動者、大学生、教職員、教職経験者、
スクールソーシャルワーカー経験者など
内容 小学1年生から中学3年生までの児童・生徒の宿題のサポート
参加者の見守り など
その他 学習支援員(非常勤職員)として活動いただける方も合わせ募集中です
興味・関心のある方は一度ご連絡ください





介護予防リーダー養成講座のご案内

介護予防に関する知識や、体操の方法を地域の皆さんに広めていただける方、皆が気軽に集まれる場づくりや、リーダーとなって地域を元気にしてくださる方、ぜひご参加ください。一緒に学び、介護予防活動を広めましょう。

回数	日にち	時間	内容
開講式	11月16日(水)	13時30分から15時00分	開講式 講義「運動器について」
2回目	11月29日(火)		講義「栄養について」 実技「コグニサイズ」の習得①
3回目	12月7日(水)	13時30分から15時30分	講義「内科系疾患について」 実技「心肺蘇生法とAED」
4回目	12月15日(木)	13時30分から15時00分	講義「認知症について」 実技「コグニサイズ」の習得②
5回目	12月23日(金)		実技「笠松体操」の習得①
6回目	12月27日(火)		実技「笠松体操」の習得②
修了式	1月13日(金)		講義「衛生管理について」 全体のふり返し・修了式

場 所：福祉健康センター 定 員：15人(先着順)

申込方法：地域包括支援センター(☎388-7133)までお電話ください。

※修了式を除く6日間のうち、5日以上参加された方には修了証と介護予防リーダーのポロシャツをお渡しします。

※コグニサイズ：国立長寿医療研究センターが開発した運動と認知課題を組み合わせた、認知症予防を目的とした取り組みの総称です。



はじめてみよう!カメラボランティア

～広報活動(カメラ)ボランティア養成講座～

写真撮影のテクニックを学んで、地域のさまざまな「福祉」を撮影してみませんか？
あなたの撮る写真がボランティアになります。

日 程：(全2回)

第1回 「魅力的な写真が撮れる“プロに学ぶ写真撮影のコツ”」

日時 12月10日(土) 午前10時～午前11時45分

場所 福祉健康センター

第2回 「実践編!写真を撮ってみよう」

日時 ①12月17日(土)午前10時から11時

場所 福祉会館(きたきたサロン)

日時 ②12月25日(日)午前10時から11時

場所 (株)ノーベル(金池サロン)

※①・②いずれかの日にちを選択してください

講 師：全日本写真連盟 中部本部 参与
可児 幸彦氏(フジ写真館)

対 象：町内に在住・在勤で
ボランティア活動に興味のある方

定 員：10人

申 込：本会までお電話ください

その他：講座を全日程受講された方に
本会より修了証をお渡しします

災害義援金募集のお知らせ

義援金にご協力いただきありがとうございます。令和2年7月の大雨は、熊本県南部に甚大な被害をもたらし、現在も被災地の復旧・復興、被災者の生活再建が続いています。このような被災された方達を支援するため、現在、各義援金を受付しておりますので、ご協力いただける方は、岐阜県共同募金会 笠松町分会(長池408-1 福祉健康センター内)へ、お願いいたします。

現在受付中の災害義援金

- ・「令和4年8月山形県大雨災害義援金」
- ・「令和4年8月石川県大雨災害義援金」
- ・「令和4年8月大雨災害青森県義援金」
- ・「令和4年台風第15号災害静岡県義援金」
- ・「令和4年8月新潟県大雨災害義援金」

受付期間：令和4年12月28日まで
 受付期間：令和4年12月28日まで
 受付期間：令和4年12月28日まで
 受付期間：令和4年12月28日まで
 受付期間：令和5年3月31日まで

ないす♡
はあ〜と

笠松町心身障害者小規模授産所

☎387-2469 長池237

メール kasaju@ccn5.aitai.ne.jp

HP https://peraichi.com/landing_pages/view/ksj2012

県障がい者ふれあい福祉フェアにて作品を出展



みんな集中して制作しています



協会会長賞 受賞作品



9月9日(金)～11日(日)の3日間にわたって、岐阜市のマーサ21にて開かれた「令和4年度岐阜県障がい者ふれあい福祉フェア」に作品を出展しました。

毎年、講師の柿崎さく先生のご指導のもと、それぞれの思いを日常品にデザインする表現活動の「ツールペイント」です。今年度は、部屋履きのスリッパに、自分の思いを、アクリル絵の具を使って丁寧に仕上げました。その中で、栽培した野菜を描いた作品が認められて、(一財)岐阜県身体障害者福祉協会・(一社)岐阜県知的障害者支援協会より会長賞をいただきました。

アルミ缶 収集にご協力願います



ゴミ袋に集めてきた
アルミ缶を
アルミ缶回収ボックスに
入れる

授産所では、限りある資源やエネルギーを大切にしようという願いのもと、「アルミ缶回収」に取り組んでいます。地域の方から多くのアルミ缶をいただき、再生処理業者へ持ち込み、換金し、利用者の工賃等にさせていただいています。授産所の東側に、「アルミ缶回収ボックス」がありますので、ご協力願います。「アルミ缶回収ボックス」には、スチール缶・ゴミ等はいれなくて、アルミ缶のみ投入をお願いします。

ないす♡
はあ〜との会
多くのご来場を
お待ちしております



日時：11月19日(土)午前10時～正午

場所：笠松町心身障害者小規模授産所

※雨天決行

今年はコロナ対策を十分にしておこないます。
バザー品、サトイモの販売、通所者作品の展示、マジックショーと盛りだくさんです。
ホームページでもサトイモの販売の受付(11/18～11/21)を行います。

新作マジック「インドの魔法のリング」「言うことを聞かない矢印」「サイコロの予言」など、皆様がお覧になったことのないものばかりです。ぜひ、参観ください。



右枠の詳細につきましては裏面の「地域資源マップ お詫びと訂正」の記事をご覧ください。



のりしろ



共同募金会 笠松町分会からのお知らせ

令和4年度 笠松町の共同募金目標額

3,121,000円 ご協力をお願いします。



10月1日～12月31日
赤い羽根共同募金運動

12月1日～12月31日
歳末たすけあい募金運動



10月から実施しております「赤い羽根共同募金」には、町内会長さんをはじめ多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆さまからいただいた募金は、県内福祉施設の施設整備や笠松町でのひとり暮らし高齢者への配食サービスなど、社会福祉のために役立てられます。

また12月からは「歳末たすけあい運動」が始まります。この運動は、新たな年を迎えるにあたり、支援を必要とする人が安心して暮らせるように、地域で支えることを目的に展開するものです。ご理解ご協力、よろしくお願いいたします。

本会では町内に募金箱を設置し、町民の皆さまにご協力いただいております。

<募金箱設置場所>

ピアゴ笠松店・セブンイレブン笠松長池店・ローソン美笠通店
ファミリーマート笠松みなみ店・中華屋KORAN
Blue River Café・笠松天領の駅
笠松町役場・中央公民館・松枝公民館・総合会館・福祉会館
福祉健康センター・こども館

募金箱設置にご協力いただけるお店は、ご連絡お待ちしております。

使い道など
ホームページに
アクセス!

あかいはね
<https://www.akaihane.or.jp/>



第35回 笠松町社会福祉大会のお知らせ

11月6日(日)開催予定の第35回笠松町社会福祉大会につきましては、式典(表彰・大会宣言採択等)のみで記念講演は行いません。また、会場内での密を避けるため、参加者の制限をしています。ご案内が届いていない方で参加を希望される方は本会までお問合せください。

⑱ 日本料理 松廣

住所: 田代383-4
連絡先: (058)387-0125
定休日: 木曜日、第4水曜日
営業時間: 11:30~14:00 17:00~22:00
出前区域: 笠松町全域
仕出し(懐石)松花堂(割子)パック弁当
テイクアウトも可能です ※基本は前日までにご連絡ください

地域資源マップ お詫びと訂正

広報かさまつ令和4年9月号に差し込みした「笠松町地域資源マップ(第1版)」におきまして裏面に記載した「⑱日本料理 松廣」の「定休日」が「営業日」となっておりましたのでお詫びして訂正いたします。

左枠につきましてはマップと同サイズのものとなっておりますので切り取ってお手持ちのマップに貼り付けてください。

なお、データを訂正したマップにつきましては本会ホームページからダウンロードいただけます。

歳末たすけあい配分事業

『クリスマスケーキプレゼント(生活援助事業)』申請のご案内

あたたかく、和やかに過ごしていただくために、クリスマスケーキを配付いたします。

- 対象** 就学援助認定世帯(令和4年10月11日までの決定世帯)
- 支給物品** 1世帯 クリスマスケーキ 1ホール(5号サイズ)
パティスリー小菊さん(笠松町八幡町64)のクリスマスケーキです
- 申請方法** 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、本会へ持参(平日午前8時30分~午後5時15分 土・日・祝日除く)、もしくは本会宛に郵送
- 締切** 令和4年11月30日(水)必着
- 受渡期間・場所** ①パティスリー小菊店頭 令和4年12月23日(金)~25日(日)午前9時から午後6時
②福祉健康センター 令和4年12月24日(土)、25日(日)午前9時から正午
③総合会館 令和4年12月24日(土)、25日(日)午前9時から正午



※羽島郡二町教育委員会が認定している世帯には既に、申請書を送付させていただきましたので、ご覧ください。その他の機関で認定を受けている世帯の方は、本会へお問い合わせください。

あたたかい善意のこころ



皆さんよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。(8月18日~10月17日)(順不同・敬称略)

- 亥子会 金 33,300円
- 匿名 金 14,000円
- 匿名 お米 10kg
- 匿名 お米 60kg
- 匿名 図書券(1,000円分)

編集後記



暑い暑いと言っていた夏も過ぎ、随分冷えるようになりましたね。皆さま体調崩されていませんか?夏は暑いから早く涼しくなれ~と願っているものの、いざ寒くなるとやっぱり早く暖かくなってほしいなあ~とってしまいます..わがままです(笑)

早いものでもう今年もあと2ヶ月となりました。2022年もやり残すことがないようにラストスパートかけながら楽しみましょう♪

施設サービスの案内



- デイサービス
- グループホーム
- 予防リハビリ
- 居宅介護支援事業所
- 小規模多機能

入浴、食事、レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。
認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。
体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。
介護に関してのご相談を専門スタッフがご受け致します。
デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

入居受付中



〒501-6047 岐阜県羽島郡笠松町二見町15-1 笠松駅前 TEL.058-387-7101

★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします